

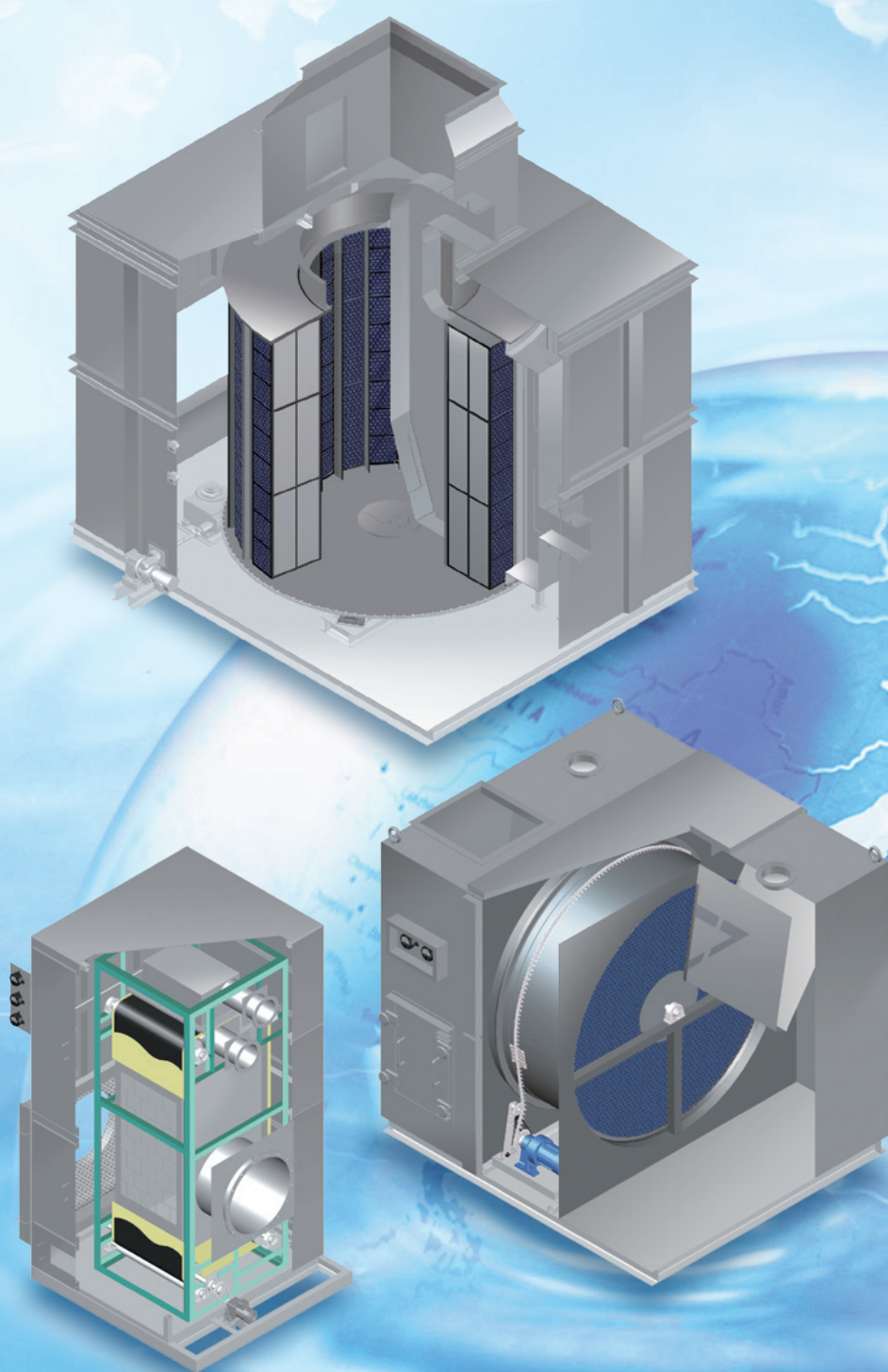
TOYOBO

東洋紡エムシー株式会社

TOYOBO MC

VOC濃縮装置

低濃度のVOCを濃縮する
装置を、用途に合わせて
3種類から選定が可能です。



TOYOBO MC

VOC Concentration Apparatus

東洋紡エムシー VOC濃縮装置

東洋紡エムシーのVOC濃縮装置は、大風量・低濃度のVOCを濃縮し、燃焼装置や回収装置を小型化することで経済的なVOC処理を実現いたします。

VOC濃縮装置の特長

◎3種類の濃縮装置から選択が可能

Kマットロール® VOC濃縮装置

活性炭素繊維をロール状にしたKマットを内蔵する濃縮装置

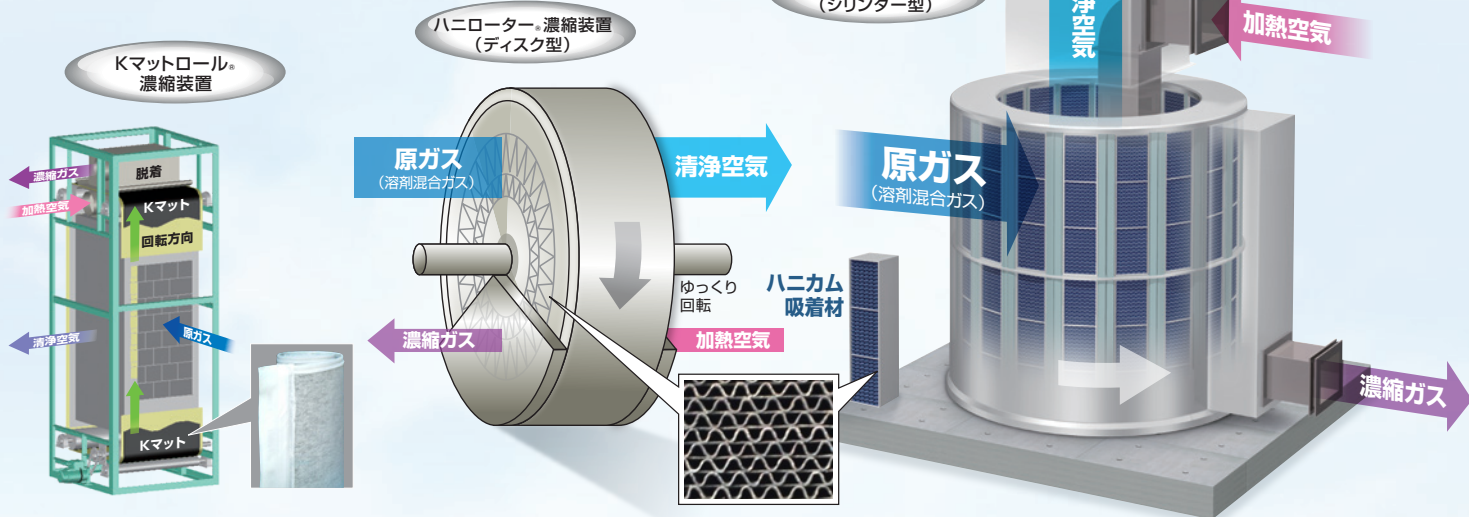
ハニローター® VOC濃縮装置(ディスク型)

ゼオライトや活性炭のハニカムローター(円柱状)を内蔵する濃縮装置

ハニローター® VOC濃縮装置(シリンダー型)

ゼオライトや活性炭のハニカムブロックを円筒状に並べた吸着材を内蔵した濃縮装置

VOCガス風量や濃度、設置スペース、予算に合わせて3種の濃縮装置から装置を選択できます。小風量では、Kマットロール® VOC濃縮装置、ハニローター® VOC濃縮装置(ディスク型)を、中・大風量ではハニローター® VOC濃縮装置(シリンダー型)の使い分けが可能です。



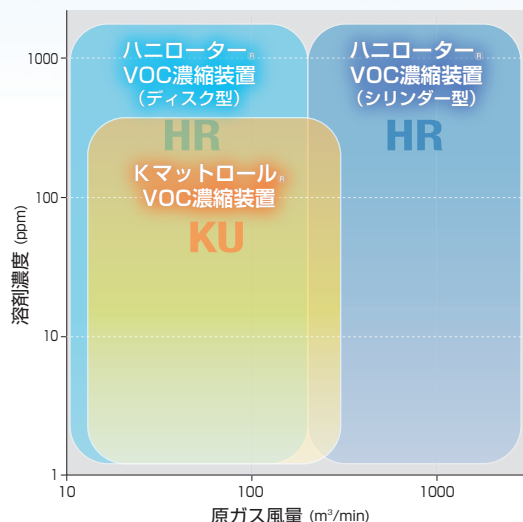
◎Kマットロール® VOC濃縮装置の特長

- 活性炭素繊維:K-FILTER®を吸着材にしたKマットを使用することで、2～50倍の高濃縮倍率(原ガス風量/脱着ガス風量)で、除去率90%以上が可能です。
- ～300m³/min以下の風量に適しており、コンパクトです。
- Kマットの交換は、重機や特殊治具は必要なく、お客自身で数分で交換可能です。

◎ハニローター® VOC濃縮装置の特長

- 70～85wt%と高いゼオライト含有比率のハニカム吸着材を使用することで、2～50倍の高濃縮倍率で、除去率95～99%以上が可能です。
- ～200m³/min以下の風量にはディスク型、200m³/min以上の風量ではシリンダー型が適しております。
- シリンダー型は軽量のハニカムブロックを採用しており、重機を必要とせずハニカム吸着材の交換が可能となります。

適用範囲



標準仕様表

処理風量 (m³/min)	VOC濃縮装置の種類	型 式	寸 法			概略重量 T(t)
			L(m)	W(m)	H(m)	
50	Kマットロール®	KU50	1.5	0.8	2.0	0.5
	ハニローター®(ディスク型)	HRD50	1.8	1.3	1.4	0.8
100	Kマットロール®	KU100	1.8	0.9	2.3	0.8
	ハニローター®(ディスク型)	HRD100	1.9	1.6	1.8	1.0
150	Kマットロール®	KU150	2.3	1.1	2.6	1.0
	ハニローター®(ディスク型)	HRD150	2.5	2.0	2.1	1.5
300	ハニローター®(シリンダー型)	HRD300	3.1	2.3	1.9	2.0
500	ハニローター®(シリンダー型)	HR500	3.1	2.3	2.1	3.0
1000	ハニローター®(シリンダー型)	HR1000	4.0	3.0	2.1	4.4
1500	ハニローター®(シリンダー型)	HR1500	4.0	3.0	2.9	7.5
2000	ハニローター®(シリンダー型)	HR2000	4.0	3.0	3.6	10.0

型式説明

KU 300 **HRD 300** **HR 300**
① ② ① ② ① ②

- ① 濃縮装置の種類
KU : Kマットロール® VOC濃縮装置
HRD : ハニローター® VOC濃縮装置(ディスク型)
HR : ハニローター® VOC濃縮装置(シリンダー型)
- ② 風量

東洋紡エムシー株式会社 環境ソリューション装置営業ユニット

<https://www.toyobo-mc.jp/>

本 社 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス
TEL.06-6348-3370 FAX.06-6348-3418

東京支社 〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目17番10号 住友商事京橋ビル
TEL.03-6887-8816 FAX.03-6887-8885

東洋紡エムシーVOC濃縮装置 検索